

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

541-594

事務事業名	道路維持管理事業(維持管理委託)				財務会計上の位置付け	会計	1	款	8	項	2	目	212	細々目	1	19予算額(千円)	19,500	
部等名	建設部	課等名	土木課		包含する細々目													
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり																	
施策	44 交通機関と道路の充実																	
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等												
		事業期間		年度～	年度													

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	<ul style="list-style-type: none"> 道路側溝及び道路暗渠の通水障害、 道路法面の支障木草。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路排水施設及び支障木除去等の補修必要箇所:箇所 	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
			50			
	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	<ul style="list-style-type: none"> 道路側溝及び道路暗渠の清掃による降雨時の越水等の被害防止を図る。 道路法面の支障木草等の除去による通行の安全を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路排水施設及び支障木除去等の補修実施箇所:箇所 	18目標	35	最終目標	
18実績			32	19目標	35	↑
23目標			35	23実績		最終目標達成年度
18目標				最終目標		
18実績				19目標		↑
23目標				23実績		最終目標達成年度

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	<ul style="list-style-type: none"> 市道全般の側溝、暗渠等に堆積した土砂やごみ等の清掃を行う。 市道全般の法面にある樹木や草等について、交通に支障をきたすものを伐採や除草する。 市内5箇所にある定置式凍結防止剤散布装置の維持補修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 側溝及び暗渠等清掃業務委託(27件) 除草業務委託(4件) 路面清掃業務委託(1件) 定置式凍結防止剤散布装置維持補修業務委託(リース5基) 維持管理費(1式) 	維持補修工事数:箇所	32箇所
		<ul style="list-style-type: none"> 側溝及び暗渠等清掃業務委託(30件) 除草業務委託(4件) 路面清掃業務委託(1件) 定置式凍結防止剤散布装置維持補修業務委託(リース5基) 維持管理費(1式) 	維持補修工事数:箇所	35箇所

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定国庫支出金	0	0
	特定県支出金	0	0
	財起債	0	0
	財源その他	0	0
	一般財源	18,546	19,500
	事業費計(A)	18,546	19,500
人件費	正規職員所要時間	18年度 800	19年度 800
	臨時職員等所要時間	0	0
	人件費計(B)	2,861	2,861
	トータルコストA+B	21,407	22,361

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	<ul style="list-style-type: none"> 道路排水施設の維持補修により、降雨時等の越水による周辺宅地及び農地等への浸水被害防止や交通の安全を確保する。 交通に支障のある樹木や草等を除去し交通の安全を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 瑕疵事故及び苦情件数:件 	現状値	5	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
<ul style="list-style-type: none"> 道路側溝や暗渠に土砂の堆積やごみによる詰まり等により降雨時に水路より排水が溢れ周辺の土地に浸水する被害が生じている。 道路法面の立木や草により視界が妨げられることによる交通事故等を防止するため。 	<ul style="list-style-type: none"> 近年、道路側溝の暗渠化が多く近隣住民による泥さらし等が困難な箇所が多く、道路側溝等の清掃要望が増加している。 近年、都市化により道路周辺の樹木や雑草の除去を近隣住民による作業が減少してきている。これにより市道敷にある支障木等の除去を市が施工せざるを得ない状況となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 側溝等に堆積した泥による異臭や宅地等への越水被害・降雨時の排水の溢れ等の苦情がある。 支障木や雑草による通行への支障の苦情がある。

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地がありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 ・維持管理が必要な箇所はある程度限定されているので、定期的な点検による補修費のコスト削減。 ・近隣住民による維持管理の啓発。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	・限られた人員による点検巡回の密度。 ・自治会等への協力要請。

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	